第109回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成25年9月19日(木)午後1時00分~午後2時15分

場 所 第1会議室

出席者 今岡学長,井上理事,小路田理事,角田理事,笠井理事,柳澤文学部長, 岩井理学部長,三木生活環境学部長,中島人間文化研究科長,栗岡,野村,棚瀬, 和田,松田,増井,上江洌,出田各評議員

列席者 小山学長補佐,小川学長補佐,内田学長補佐,酒居監事,今井監事, 塚本総務・企画課長,小田原国際課長,大原研究協力課長,田村財務課長, 藤熊学務課長,渡邊学生生活課長,稲垣入試課長,秋庭学術情報課長, 乾施設企画課課長補佐

議事に先立ち,前回の記録確認。

I 審議事項

1. 学位記体裁変更に伴う学位規程改正について

角田理事から、本学の学位記の体裁変更について、変更理由及び変更点について見本を提示のうえ説明があり、併せて、学位記の体裁変更に伴う学位規程の一部改正案について、資料1により説明があった。

審議の結果、学位記の体裁変更を承認するとともに、学位規程改正案について原案の とおり承認し、平成25年10月1日から施行することとした。

2. 奈良女子大学研究者行動規範(案)について

井上理事から、資料2により、研究者行動規範案策定の経緯及び内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、本日付けで制定することとした。

3. 室・委員会再編への意見について

小路田理事から、資料3により、本学に設置されている室及び委員会の再編について、前 回の教育研究評議会以降に部局から出された意見を踏まえて修正した点について説明があり、 審議の結果、これを承認し、役員会へ提案することとした。

なお、今後これを基に関係規程等の整備を行うこととし、規程等の整備を進める中で問題が生じた場合は再度審議願うこととした。

4. その他 特になし

Ⅱ 報告事項

1. 第113回役員会について

学長から、7月26日開催の第113回役員会の審議概要について報告があった。

2. 平成26年度改組に係る設置報告について

学長から、資料4-1から4-3により、文部科学省に平成26年度改組に係る設置報告を提出したこと、また、事前伺いから本設置報告書の提出までの経緯について報告があった。

3. 改組関連作業の進捗状況について

角田理事(全学改組検討会議議長)から、全学改組検討会議での検討状況について資料5に より報告があった。

なお、評議員から教職課程認定申請後の進捗状況について確認があり、動向がわかり次第 関係教員に周知することとした。

4. 平成24事業年度に係る業務の実績に関するヒアリングについて

学長から、平成24事業年度に係る業務の実績に関するヒアリング(8月22日実施)について、資料6により報告があった。

5. 博士課程教育リーディングプログラムについて

学長から、本学から応募した博士課程教育リーディングプログラム2件のうち「アジア共生社会の女性リーダー養成プログラム」に係るヒアリング(9月18日実施)について、資料7により報告があった。

6. 国立大学改革強化推進事業について

小路田理事から、資料8により、本学とお茶の水女子大学が共同で国立大学改革強化推進 事業の申請に向けた検討を進めており、10月には文部科学省のヒアリングが行われる旨の 報告があり、今後具体的な事業内容の検討を進めていくうえでの関係教員の協力について依 頼があった。

7. 大学機関別認証評価訪問調査について

井上理事から、認証評価の訪問調査日までの学内対応について報告があり、また、資料9により調査日のスケジュールの説明がなされ、関係部局長の対応について依頼があった。

8. 平成25年度研究推進プロジェクト経費について

井上理事から、資料10により、平成25年度研究推進プロジェクト経費の採択結果につ

いて報告があった。

9. 生活環境学部規程及び人間文化研究科規程の一部改正について

生活環境学部長から、資料 11-1 により、生活環境学部規程の一部改正について、また、人間文化研究科長から、資料 11-2 により、人間文化研究科規程の一部改正について報告があった。

10. 各室からの報告等について

教育計画室: 9月2日開催の室会議において、平成27年度の学年暦を検討し、従来の考え方では解決できない課題が多く、今後は、方向性を変えて検討していくことにした旨の報告があった。

11. その他

(1) 女性研究者研究活動支援事業(拠点型)選定結果について

井上理事から、平成25年度科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業(拠点型)」に応募したが採択されなかった旨の報告があった。

(2) その他 特になし

以上